

B U S I N E S S
R E P O R T

企業価値を高める
セールスプロモーション

株主・投資家の皆様へ

第44期第2四半期ビジネスレポート

平成26年8月1日～平成27年1月31日

CONTENTS

トップメッセージ	02
業績の推移	03
第44期 上期トピックス	05
第44期 第2四半期連結財務諸表	06
会社概要・株式の状況	07

 総合商研株式会社

(証券コード：7850)

株主の皆様へ To our shareholders



代表取締役会長 加藤 優



代表取締役社長 片岡 廣幸

株主の皆様には、平素より当社をお引き立て頂きまして、誠にありがとうございます。ここに第44期 第2四半期連結累計期間（平成26年8月1日～平成27年1月31日）のビジネスレポートをお届けするとともに、日頃の温かいご支援に心から厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向に加え、原油価格の下落や円安の影響もあり、個人消費においても回復基調が見え始めております。その一方で、欧州をはじめとする海外景気の下揺れが懸念されており本格的な景気回復に向けての先行きは依然として不透明であります。当社グループが位置する印刷・広告業界につきましても、インターネット広告は好調であるものの、他の媒体による広告宣伝費の削減は続いております。加えて、業界他社との競争激化の影響もあり厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、神奈川県伊勢原市に商業印刷及び年賀状印刷の生産が可能な複合型工場の新設を行い生産体制の拡充を行うことで収益基盤の強化を行っ

てまいりました。その一方で、「モノづくりからコトづくり」をテーマに自社製作のディスプレイ資材を活用したイベント企画の受注・消費者に味覚を伝えるインスタプロモーションの提案・人体への安全性に考慮した非フッ素耐油紙を利用した食品包材の提案等、印刷物の生産にとどまらない新事業の開発の推進に努めてまいりました。

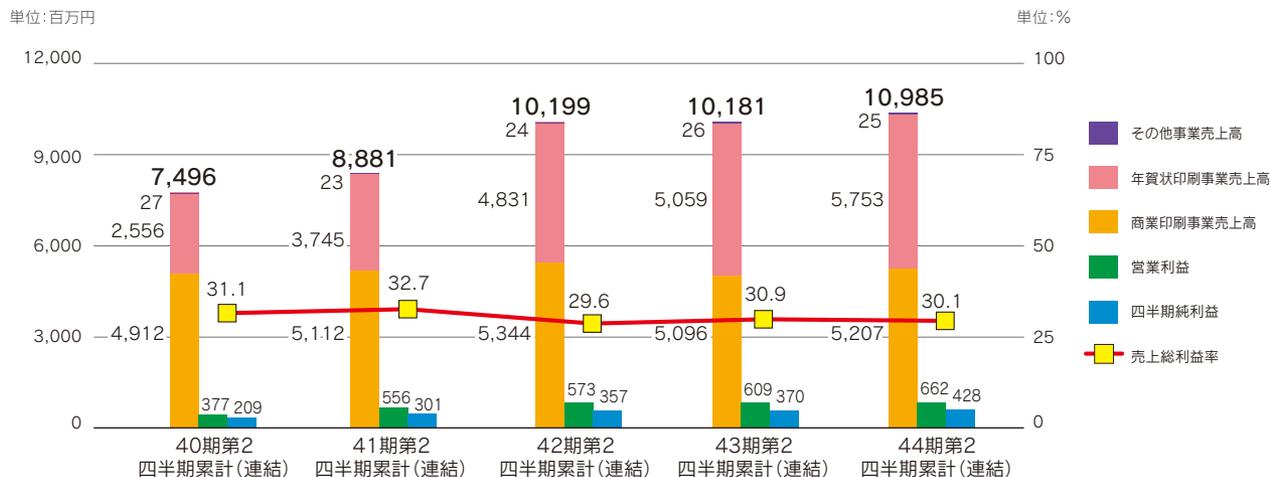
以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、10,985百万円（前年同四半期比804百万円増）となりました。また、営業利益は、662百万円（前年同四半期比52百万円増）、経常利益は680百万円（前年同四半期比68百万円増）となり、四半期純利益は、428百万円（前年同四半期比57百万円増）とそれぞれ増収増益となりました。

今後も、経営環境の厳しさは続くものと思われませんが、販売促進支援機能を強化した事業展開を進め、一層の業績拡大に取り組んで参ります。

株主の皆様には、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年4月

第2四半期累計期間の業績の推移



[売上高]

年賀状印刷事業においては、パック年賀状の取扱件数が581万パックと前年同四半期比84万パック増加となり、名入れ年賀状の取扱件数につきましては、大口顧客からの堅調な受注により前年同四半期比24万件増加の166万件となったことから、当事業の売上高は5,753百万円(前年同四半期比694百万円増)となりました。

商業印刷事業においては、既存顧客の広告費削減による影響はあったものの、受注シェアの向上や本州において新規大口顧客のレギュラーチラシ受注の獲得等があったことにより、当事業の売上高は5,207百万円(前年同四半期比110百万円増)となりました。

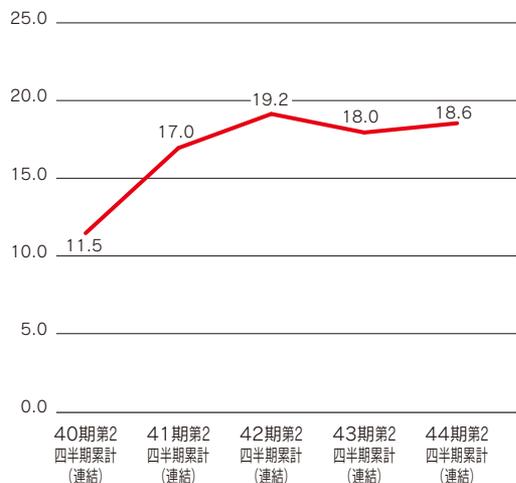
[利益]

利益につきましては、年賀状事業が好調に推移したことで、利幅の薄い折込売上の受注が減少した一方で、印刷売上の割合が高まったことにより、営業利益は662百万円(前年同四半期比52百万円増)となりました。

第44期通期の業績の見通しにつきましては、売上高16,000百万円、営業利益270百万円、経常利益300百万円、当期純利益180百万円と予想しております。

ROE 自己資本四半期純利益率

単位: %



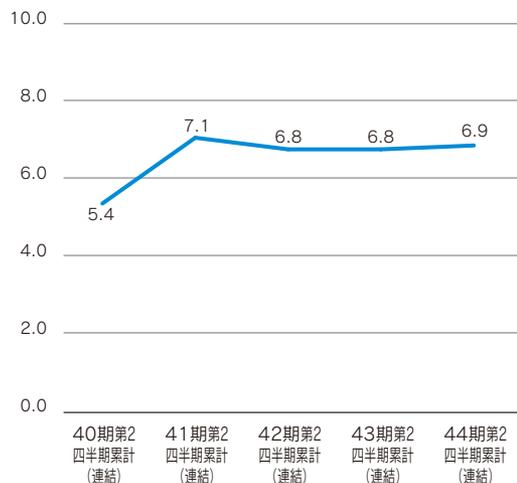
ROA
6.9%

ROE
18.6%

44期第2
四半期実績

ROA 総資本経常利益率

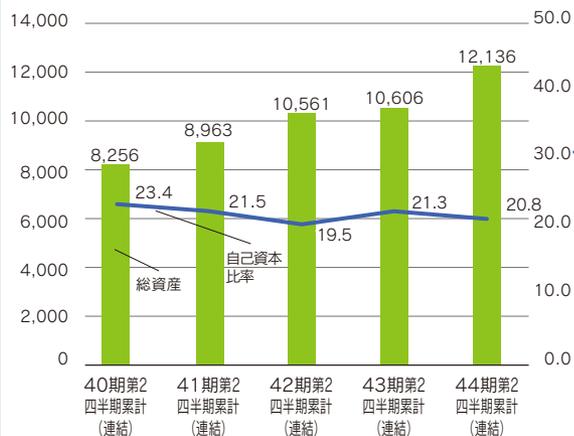
単位: %



総資産及び自己資本比率

単位: 百万円

単位: %

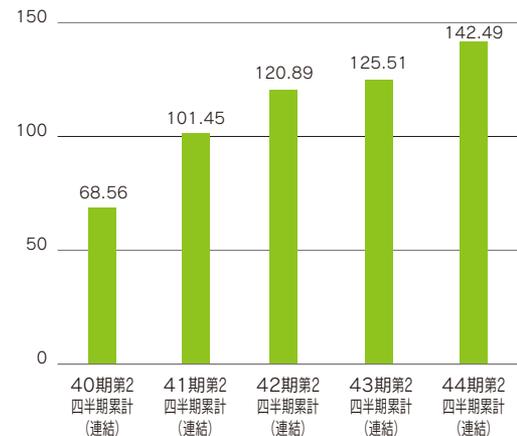


1株当たり
四半期純利益
142.49円

自己資本比率
20.8%

1株当たり四半期純利益

単位: 円



新商材への取組み F-TEX 耐油紙（非フッ素耐油紙）の活用

新商材の取組みを強化する中、メーカーと協力して開発した非フッ素耐油紙が、ホットスナックの包装紙として、特に大手ファーストフードチェーン等々中心に大きな関心を寄せて頂いております。

非フッ素耐油紙とは、読んで字のごとくフッ素を使用していない耐油紙で、一般的な耐油紙にはフッ素が使用されていますが、フッ素の安全性について米国EPA（環境保護局）より長期毒性（人体蓄積性）の危険性が報告されています。非フッ素耐油紙は、人体によりやさしく、さらに、耐油性・透湿性を確保したことにより、唐揚げ・コロッケ等の揚げたて感を保つことができます。

また、優れた印刷適性によりインクをはじかずに定着しやすく、一般紙同様の加工が可能です。古紙としてリサイクルも可能で、地球環境保全にも配慮することができる新商材であることから、当社として販売に注力してまいります。

揚げたてのコロッケを包装紙に包み、1時間後に開放した状態

F-TEX耐油紙使用包装紙

衣がふやけにくい⇒揚げたて感を保つ

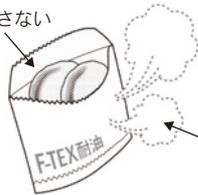


ポリラミネート紙使用包装紙

衣がふやける⇒食感が落ちる



油を通さない耐油層



油の浸透を抑え、水蒸気は通すため衣がふやけにくくなります。

食品からの水蒸気

年賀状印刷・取扱拡大による増収・増益

今期も、大手クライアントからの年賀状受注が増加となりました。

バック年賀状の取扱件数は581万パック（前年同期比117%）、名入れ年賀状の取扱件数が166万件（前年同期比117%）と2桁増となりました。

8月に取得した伊勢原第1工場は無事に立ち上がり、本州の年賀状印刷に対応しております。また、個人情報漏洩防止のため年賀工場内のセキュリティを一層強化し、万全の体制を整えております。



▲総合商研 年賀状デザイン

JP01 日本タウン誌フリーペーパー大賞 優秀賞受賞

このたび当社発行の北海道応援マガジン「JP01」が昨年12月開催の「日本タウン誌・フリーペーパー大賞2014」におきまして、新創刊部門の優秀賞を受賞いたしました。全国各地から238誌のタウン誌・フリーペーパーがエントリーをし、誌面のクオリティや、地域経済の貢献度など多角的に審査される中、当社のコンテンツが評価をいただきました。これを機にさらなる内容の充実、地域貢献へ邁進してまいります。



後援：経済産業省/農林水産省/観光庁
日本観光振興協会

[新創刊部門]
優秀賞
受賞!



第44期第2四半期連結財務諸表（要旨）

四半期連結貸借対照表

科目	期別	前期末	当第2四半期末
		平成26年7月31日	平成27年1月31日現在
資産の部			
流動資産		3,650	7,389
固定資産		4,012	4,746
資産合計		7,662	12,136
負債の部			
流動負債		2,867	5,703
固定負債		2,714	3,903
負債合計		5,582	9,607
純資産の部			
株主資本		1,833	2,236
その他の包括利益累計額		240	286
少数株主持分		5	5
純資産合計		2,079	2,528
負債純資産合計		7,662	12,136

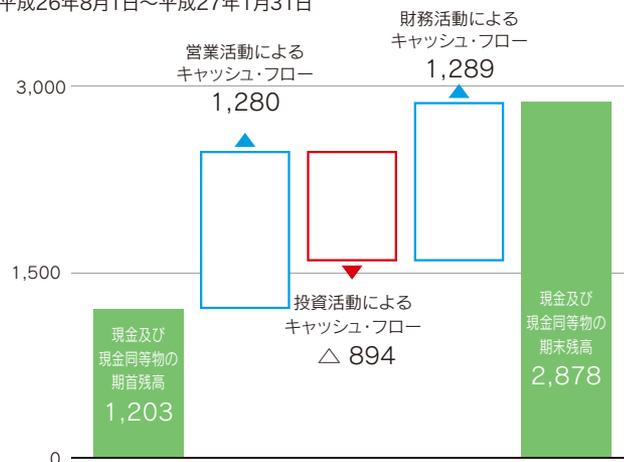
四半期連結損益計算書

単位(百万円)

科目	期別	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間
		自平成25年8月1日 至平成26年1月31日	自平成26年8月1日 至平成27年1月31日
売上高		10,181	10,985
売上原価		7,031	7,681
売上総利益		3,149	3,304
販売費及び一般管理費		2,540	2,642
営業利益		609	662
営業外収益		44	50
営業外費用		42	32
経常利益		611	680
特別損失		5	4
税引等調整前四半期純利益		606	675
法人税、住民税及び事業税		258	257
法人税等調整額		▲23	▲8
少数株主利益又は少数株主損失(▲)		0	▲1
四半期純利益		370	428

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

平成26年8月1日～平成27年1月31日



配当金について

当社グループは、株主の皆様へ利益還元を経営上の重要な課題として捉え、企業体質の強化及び今後の事業展開に備えた内部留保を勘案しながら、安定した配当を継続して行うことを基本方針としております。この基本方針に基づき、剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたします。

1. 中間配当 1株につき 10円
2. 支払開始日 平成27年4月15日(水)

会社概要・株式の状況 (平成27年1月31日現在)

会社概要

商号	■ 総合商研株式会社
本社所在地	■ 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
設立	■ 昭和47年12月18日
資本金	■ 411,920千円
従業員数	■ 431名(単体417名)
主要事業	■ 商業印刷事業 年賀状印刷事業 その他事業
事業所	■ 本社、東京支社、大阪支社、九州支社、 旭川営業所、青森営業所、盛岡営業所、 仙台営業所、和歌山営業所
工場	■ 本社工場、白石工場、旭川工場 伊勢原第1工場、伊勢原第2工場
子会社	■ プリントハウス株式会社 株式会社味香り戦略研究所
関連会社	■ 株式会社あるた出版

取締役・監査役

代表取締役会長	■ 加藤 優
代表取締役社長	■ 片岡 廣幸
常務取締役	■ 菊池 健司 ■ 高谷 真琴
取締役	■ 菊地 弘人 ■ 小林 直弘 ■ 小柳 道啓
常勤監査役	■ 小笠原 博
社外監査役	■ 山川 寛之 ■ 川崎 光夫
顧問	■ 川 一男

株式の状況

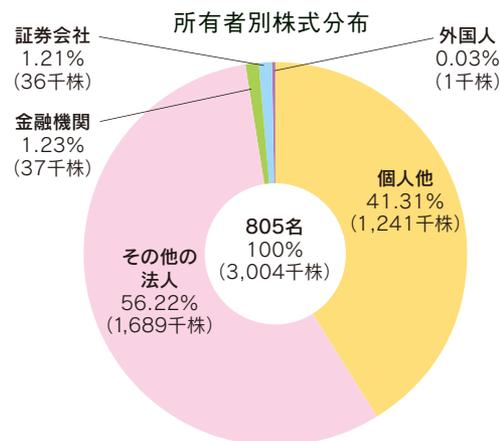
発行可能株式の総数	■ 8,000,000株
発行済株式の総数	■ 3,060,110株
株主数	■ 805名

注)自己株式含む。

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
合同会社実力養成会	■ 793	25.91
大日精化工業株式会社	■ 140	4.57
株式会社小森コーポレーション	■ 140	4.57
日藤株式会社	■ 140	4.57
総合商研従業員持株会	■ 119	3.91
株式会社光文堂	■ 100	3.27
小松印刷株式会社	■ 100	3.27

株主分布状況



※自己株式55,950株は除外しております。

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会	毎年10月開催
基準日	定時株主総会 毎年7月31日 期末配当金 毎年7月31日 中間配当金 毎年1月31日 その他必要がある時は、予め公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告により当社ホームページに掲載して行います。 (電子公告掲載URL http://www.shouken.co.jp/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)
証券コード	7850

お問い合わせ

総合商研株式会社 企画管理本部
〒007-0802 札幌市東区東苗穂二条三丁目4番48号
電話:011-780-5677(代表)
<http://www.shouken.co.jp/>

株主優待のご案内

毎年7月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された1,000株以上の株式を保有されている株主の皆様は、次の株主優待を実施しております。

- 北海道の特産品(3,000円程度)のお届け
- 年賀状印刷の期間限定早期受付割引サービス
(通常料金から30%の割引)



総合商研株式会社

このビジネスレポートは、石油使用量と揮発性有機溶剤の発生を抑える為の植物油インキを使用し、回収廃液を発生させない「水なし印刷」方式で印刷しております。

